## 第169回 名古屋市立大学医学会例会

日時:令和7年6月16日(月)17時30分開会場所:医学研究科研究棟 講義室A(11F)

開会の辞

17:30

一般演題 -5題- 17:35

1. 原因不明不育症におけるゲノムワイド関連解析から明らかになった*HLAとCDH11*の関与 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学

矢野 好隆

2. 代謝障害関連脂肪性肝炎ラットモデルにおいて、サクビトリル/バルサルタンは肝星細胞活性化の抑制を通じて、炎症および線維化を軽減し、肝発癌を抑制する 名古屋市立大学大学院 医学研究科 消化器・代謝内科学

河村 逸外

3. REGNASE-1へテロ欠損マウスは、肺浸潤好中球の性質を変化させることでSARS-COV-肺炎の重症化を抑制する

名古屋市立大学大学院 医学研究科 免疫学

安田 圭子

4. 早産によって生後のニューロン新生が低下する

名古屋市立大学大学院 医学研究科 新生児·小児医学

川瀬 恒哉

5. 母集団薬物動態モデルと機械学習を組み合わせたバンコマイシン投与早期のAUC予測 モデルの構築

名古屋市立大学大学院 医学研究科 臨床藥剤学

堀田 康弘

閉会の辞

18:40

- ○医学部学生及び大学院生の方もふるってご参加下さい。
- ○この会への出席は大学院共通科目の単位互換に利用できます。

連絡先:名古屋市立大学医学会事務局(内線 8084)